

令和7年度（7月～12月）の主な事業

事業名	概要（時期等）
善通寺まつり	7月26日、総踊りに西部地区参加予定
四国健康村入湯の旅	7月10日、西部地区長寿会主催で「四国健康村」へ
公民館まつり	11月上旬の土曜・日曜開催予定
長寿を祝う会	11月上旬の日曜開催予定

※ 詳しくは西部公民館へお尋ね下さい。

いきいきサロン紹介

サロン水曜倶楽部 会長 関 晴美 会員12名 設立 平成31年

サロン開催日を水曜日にするということで命名。
活動状況は手芸活動でハンドウォーマー、小物入れ、帽子などを作ったり、健康教室に参加しているほか、市社協のバス「ほほえみ号」を利用して県内のミュージアム、公園、お寺等の施設を見学している。

女子ばかりのメンバーで気心が通じ合って楽しい活動をしており、昨年（令和6年）の活動回数は26回と活発。



健康器具を使って元気な身体を作りましょう

善通寺市では市民の健康・体力維持のため運動器具を西部公民館に設置しています。利用にあたっては公民館で受付のうえシューズを着用して下さい。このほか、毎月一回運動指導者の指導が受けられますが、希望者は善通寺市保健課（63-6308）にお申し込み下さい。

なお公民館の休館日（毎週月曜日及び祝祭日 ただし月曜が祝日の場合は火曜日）は利用できません。



編集後記

西部地区だより「きずな」の発行月はこれまでは9月と3月でしたが今年度から6月と12月にしました。西部地区の各種団体の総会が概ね4月から5月に開催されているので、新年度の事業や役員について少しでも早くお知らせするために、6月発行としました。

そこできずな6号では令和7年度の総会で選出された各種団体の代表者（会長）と事業について紹介しました。

ご覧のように多くの団体がそれぞれの目的を持って西部地区のため事業活動をしています。皆さま方のご理解とご協力により、それがより一層実効性のあるものになり、ひいては住みよいまち西部につながることを期待しています。

これからもよろしくお願いいたします。

編集委員：山下正美、山野和秀、福田盛宏、森江清文、関 清伸、東條洋子、上田英昭、増田恭士、井上正雄

西部地区だより



きずな

－発行－

2025年6月30日

西部地区社会福祉協議会

発行責任者 山下 正美

【第6号】

第5次西部地区社協地域福祉活動計画を策定

この計画は市民アンケートや福祉座談会で出された福祉についての意見や課題等を参考に、令和7年度から令和11年度までの5カ年間の西部地区の地域福祉活動を西部地区地域福祉活動計画策定委員会が定めたものです。

家庭での介護力の低下、地域でのつながりの希薄化など福祉を取り巻く環境が難しくなっていますが、西部地区をさらに住みよいまち（地域）にするため、「つながりと助け合いで住みよいまち西部へ」を基本理念として、下記のように計画を定めました。

西部地区をよくするため、計画推進に皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



福祉座談会の開催風景

基本理念「つながりと助け合いで住みよいまち西部へ」

基本目標	実施計画	
1. 住みよい地域づくり活動の推進	(1) 自主防災組織との協力、参画 (3) 各種団体との役割分担 (5) 見守りネットワーク活動	(2) 防犯活動での協力、参画 (4) 情報誌の作成、配布 (6) 新 地域福祉支え合い会議
2. 高齢者支援活動の推進	(1) ふれあい・いきいきサロン (3) 給食サービス (5) 新 長寿会との連携	(2) 外出支援事業 (4) 高齢者施設訪問
3. 子育て支援・児童福祉活動の推進	(1) 高齢者と子供のふれあい事業 (3) 新 児童委員との連携	(2) 子ども福祉活動支援事業
4. 組織・財政の強化	(1) 役員会の定例開催 (3) 財政の強化	(2) 理事等研修 (4) 民生委員との連携

※ **新**は第5次計画での新規事業

西部地区の4月から6月の活動

～ こんなことがありました ～

4/9 西部小学校の入学式

新入生 14 名は伊賀校長先生から新入生として身近な心構えのおはなしを聞き、父兄の方々が見守るなかで素晴らしい入学式になりました。



4/10 西部幼稚園の入園式

今年度入園児は3名でしたが、園長先生の「元気に遊びましょう」という親しみのある挨拶に励まされ、心に残る入園式になりました。



4/29 市民ふれあいハイキング大会実施

今年のハイキングはこれまでの花公園から「王墓山古墳と宮が尾古墳一周コース」に変更して実施されました。

天気恵まれ小学生を含め総勢300人余りとなり、山野大会会長の挨拶と準備体操のあと、長蛇の列を作って出発。

この日は古墳の日でもあり、宮が尾古墳では普通寺市教委の松浦講師から古墳の話がありました。

小学校に帰着の後、うどん接待や楽しみ抽選会で元気を回復しました。



5/31

西部小学校春季大運動会 市民体育祭西部地区大会

小学校の運動会では白組と紅組の対抗戦でリレー、綱引きなどを父兄も参加して行われました。



またそのあと午後の市民体育祭ではこれまでの輪投げ・パン食い競争やリレーなどの他、今年は恐竜ダッシュも実施され盛り上がりました。



6/26 五岳荘慰問を実施

普通寺の高齢者施設五岳荘で西部大正琴同好会（三好志津子会長）、西部カラオケ同好会（岡田アキミ会長）が日頃の練習の成果を披露しました。

今年は入所者もカラオケで参加するなど一緒になって楽しむことができました。



西部地区の紹介

弥生時代の巨大遺跡（旧練兵場遺跡）

西部地区の東北部に隣接する仙遊町にある遺跡は、旧練兵場遺跡と呼ばれ、その面積は弥生遺跡として有名な佐賀県の吉野ケ里遺跡の約8割に匹敵し、約45万㎡にも及びます。

平成8～25年度の発掘調査により、弥生時代中期後半（約2,100年前）～鎌倉時代（約800年前）に及ぶ遺跡が発見され、出土品を納めたケースは5千箱にも達しました。遺跡からは、弥生時代から古墳時代初頭を中心とした大集落跡や全国の各地域で生産された土器や銅鐸・鏡・玉類等が多数出土し、他地域と活発に交易を行っていたこともわかりました。

この地域は大麻山から西部地区を源にする弘田川や中谷川が合流するところで平地であったことから稲作の適地となり、大集落が生まれたものと思われます。

また、この地域の力が、西部地区古墳時代の隆盛の基盤となり、野田院古墳や王墓山古墳の築造等にその力を発揮しものと思います。これまでの遺跡の発掘面積は全体の1割程度のため、大部分が普通寺の宝として未発掘で眠り続けていることになります。



（松浦 孝昇 記） 遺跡の復元想像図

西部地区の主な各種団体の紹介

西部地区各種団体はそれぞれの目的をもって地域のため設立されたものです。令和7年度の総会もほぼ終わり、新しい役員のもとで事業を進めています。運営などでは今後ともよろしくお願いいたします。

令和7年6月現在

団 体 名	代表者（会長）	目的・事業など
西部地区連合自治会	山野 和秀	地区内行事の企画・実行、共同募金等
西部地区体育振興会	関 清伸	地区体育祭・各種行事の企画運営
西部地区民生・児童委員協議会	森江 清文	要援護者の状況把握、相談援助活動等
西部地区環境推進連合会	上田 英雄	生活環境の保全活動
西部長寿会	福田 盛宏	親睦活動、社会奉仕、友愛訪問、生涯学習
西部地区健康推進員会	東條 洋子	健康に関する啓蒙活動、新生児の援助他
西部地区社会福祉協議会	山下 正美	地域福祉活動
西部自主防災会	上田 英昭	震災等の防災の啓発と災害対策
西部地区防犯パトロール隊	上田 英昭	ボランティア児童安全パトロール
西部小学校 PTA	米村 徹	小学生の保護者会活動
西部幼稚園 PTA	佐川 圭祐	幼稚園の保護者会活動
西部幼稚園小学校教育後援会	山野 和秀	幼稚園・小学校への後援活動
西部とっと会	天堵 信夫	子供の健全な育成・教育環境向上支援